

## 2017B 期 SACLA 利用研究課題の募集について

登録施設利用促進機関

公益財団法人高輝度光科学研究センター

2017B 期 SACLA 利用研究課題の募集を開始しました。

■ 一般課題（成果非専有利用）

応募締切：2017 年 6 月 9 日（金）午前 10:00 JST（提出完了時刻）

■ 一般課題（成果専有利用）

応募締切：2017 年 6 月 9 日（金）午前 10:00 JST（提出完了時刻）

課題の申請や、申請の際の注意事項等の詳細につきましては、SACLA Web サイト (SACLA User Information) 上の、SACLA 利用案内 > 利用制度/募集案内 > 現在募集中の利用研究課題 の「2017B 期における SACLA 利用研究課題の募集について」(<http://sacla.xfel.jp/?p=1517>) よりご確認ください。

<2017B 期の特記事項>

○BL3 と BL2 の同時利用の開始について

2017B 期より、BL3 (XFEL ビームライン 1) と BL2 (XFEL ビームライン 2) の同時利用を開始します。これにより、既に供用中の BL1 (SXFEL ビームライン) とあわせて、3 本の FEL ビームラインを同時に利用することが可能となります。

○BL2 において実施される実験について

下記の手法を用いる課題は、原則として BL2 で実験を行います。

- ・シリアルフェムト秒結晶構造解析 (SFX, Serial Femtosecond Crystallography)
- ・固定ターゲットタンパク質結晶構造解析 (FPX, Fixed-target Protein Crystallography)
- ・コヒーレント回折イメージング (CDI, Coherent Diffractive Imaging)

○フィジビリティチェックビームタイム (FCBT) の導入について

同時運転により増加するビームタイムを有効に活用するため、2017B 期より、測定サンプルの事前確認のためのフィジビリティチェックビームタイム (FCBT, 最大 0.5 シフト) の希望を受け付けます。

○BL1 の現状の性能について

加速器の増強により、BL1 (SXFEL ビームライン) の標準的な波長領域が、10–30 nm (光子エネルギー 40–120 eV) に拡張されました。

これらの詳細は、SACLA ホームページ (<http://xfel.riken.jp/topics/20170414.html>) をご覧ください。

なお、成果を公表しない成果専有利用のうち、定期的な募集の締切によらず応募・受付される時期指定課題の申請も随時受け付けています ([http://sacla.xfel.jp/?page\\_id=10937](http://sacla.xfel.jp/?page_id=10937))。

申請された時期指定課題は順次迅速に審査されます (ビーム使用料は通常の成果専有利用の 5 割増しとなります)。

申請にあたり、ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

[問い合わせ先] 〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1  
公益財団法人高輝度光科学研究センター 利用推進部 共用推進課  
TEL : 0791-58-0961 FAX : 0791-58-0965  
e-mail : sacla.jasri@spring8.or.jp